

女性のつながりサポート事業 (女性のためのLINE相談ToU)【北区】

個別事業費	6,347 千円
交付金額	4,760 千円

地域の実情と課題

新型コロナウイルス感染拡大やコロナ禍等の社会情勢の影響による、配偶者等からの暴力(DV)の増加・深刻化、女性の貧困、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)による弊害といった課題に対し、必要な支援が行き届いていない。

事業の特徴

就学・就労、子育て、介護・看護等により既存の相談事業を利用することが難しかった女性を含め、あらゆる状況の女性たちに対応することができるよう、LINEを用いた相談窓口を開設し、相談を受け付けた。

事業の効果

- LINE相談件数年間 226件(目標280件に対する達成率80.7%)
- LINE相談件数については、目標に近い達成率となった。継続相談者が多く、新規相談者が少ないという課題があるため、広報手法を工夫し、効果検証していく予定である。LINE相談と対面相談の両方を併用している相談者もあり、夜間の心の拠り所として活用されている状況もうかがえた。

目的・目標

女性が自らの生き方を自分で選択することのできる地域社会の実現に向け、就労・就学・暮らし等の女性の悩み全般に対応できる相談体制と、個々の悩みに対する個別的支援を継続的に実施できる体制を構築する。そのための取り組みの一つとして、女性のためのLINE相談を実施する。

<目標>

LINE相談件数 年間280件

連携団体

東京都北区女性活躍推進協議会
NPO法人
北区社会福祉協議会
区内教育機関・北区教育委員会
北区子ども家庭支援センター
北区生活福祉課 等

今後の課題

- 新規相談者の数が伸び悩んでいることが課題である。区施設や区内の商業施設のトイレへの相談事業の広報ステッカーの設置やSNS広告などにより、より多くの人にLINE相談を知ってもらえるよう、広報手法を工夫し取り組む。
- 様々な悩みを持つ相談者からの相談に文字のみで対応するためには、高いスキルを要する。適宜研修やケース検討会を実施するとともに、区と委託業者との情報共有を密に行い、高い相談サービスを提供できるよう努める。

事業の概要

女性のつながりサポート事業（女性のためのLINE相談 To U（トゥー））

新型コロナウイルス感染拡大やコロナ禍等の社会情勢の影響を受け、孤独や孤立による不安、就労・就学・暮らしに対する困難等を抱える女性を対象としたLINEを用いた相談窓口を開設することにより、SNS上に女性のための居場所を提供するとともに、適切な機関や相談窓口、アウトリーチ支援に接続する体制を構築した。

平日・週末の夜間に実施することで、これまで女性相談に繋がっていなかった若年女性からの相談が多く寄せられた。また、隙間時間を活用した学生や育児中の女性からの相談も多く寄せられた。

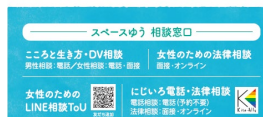
相談実績

- ・LINE相談友達登録者数 442名
- ・LINE相談件数 226件



相談案内カード
区内中学校・高等学校・
区関連施設等
において配布

相談無料・秘密厳守 専門の相談員が対応します
ひとりで悩んでいませんか

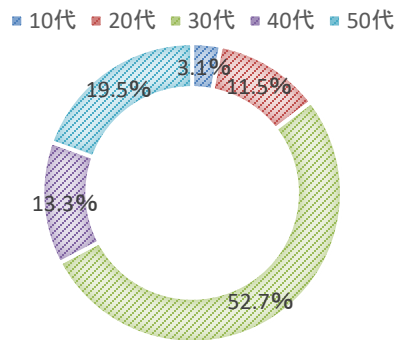


相談案内ステッカー
区関連施設や区内商業施設の
トイレ個室に設置

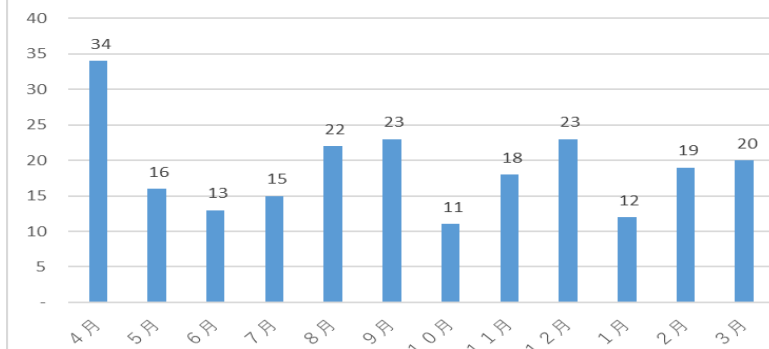
相談予約・お問合せ スペースゆう（北区男女共同参画推進拠点施設）
03-3913-0163
北区

相談者の年齢構成

10代 3.1%
20代 11.5%
30代 52.7%
40代 13.3%
50代 19.5%



相談件数（月別）



女性のつながりサポート事業 (女性のためのアウトリーチ型支援)【北区】

個別事業費	297 千円
交付金額	222 千円

地域の実情と課題

新型コロナウイルス感染拡大やコロナ禍等の社会情勢の影響による、配偶者等からの暴力(DV)の増加・深刻化、女性の貧困、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)による弊害といった課題に対し、必要な支援が行き届いていない。

目的・目標

女性が自らの生き方を自分で選択することのできる地域社会の実現に向け、就労・就学・暮らし等の女性の悩み全般に対応できる相談体制と、個々の悩みに対する個別的支援を継続的に実施できる体制を構築する。そのための取り組みの一つとして、女性のためのアウトリーチ型支援を実施する。

<目標>

年間件数 12件

事業の特徴

就学・就労、子育て、介護・看護等により既存の相談事業を利用することが難しかった女性を含め、あらゆる状況の女性たちに対応することができるよう、LINEを用いた相談窓口を開設し、相談を受け付けた。また、LINE相談等でつながった相談者に対し、必要や希望に応じてアウトリーチによる支援体制を構築した。

連携団体

東京都北区女性活躍推進協議会
NPO法人
北区社会福祉協議会
区内教育機関・北区教育委員会
北区子ども家庭支援センター
北区生活福祉課 等

事業の効果

・アウトリーチ件数 0件
・アウトリーチ件数は0件であったが、既存の対面相談に繋がったケースがあった。相談者数が増加すれば、アウトリーチを希望する相談者も増加するものと思われるため、引き続き、LINE相談実施日についてはいつでもアウトリーチ支援を行うことができる体制を維持する。

今後の課題

- ・ LINE相談の中で相談者のニーズを汲み取り、相談者に対し適切なタイミングでアウトリーチ支援を提案し、アウトリーチの実施に繋げるために、研修やケース検討会の実施などにより相談員のスキルアップを図る。
- ・ LINE相談利用者や、相談を検討している女性に対し、アウトリーチ支援を行うことが可能である旨を周知していく必要がある。

事業の概要

女性のつながりサポート事業（アウトリーチ支援）

新型コロナウイルス感染拡大やコロナ禍等の社会情勢の影響を受け、孤独や孤立による不安、就労・就学・暮らしに対する困難等を抱える女性を対象としたLINEを用いた相談窓口を開設することにより、SNS上に女性のための居場所を提供するとともに、適切な機関や相談窓口、アウトリーチ支援に接続する体制を構築した。

LINE相談者のうち、さらなる支援が必要であると判断した相談者に対し、アウトリーチ支援を実施する体制を構築したが、令和5年度の実施件数は0件であった。

